

全国大会で健闘した君田君

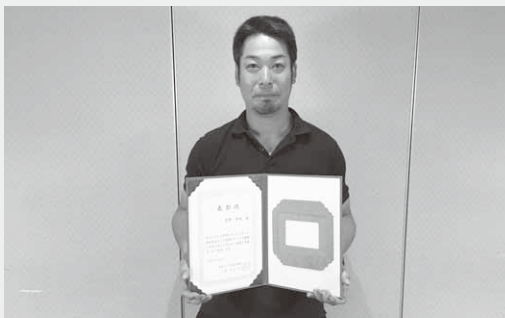
君田浩気君が全国大会に出場

昭和中3年生の君田浩気君（赤城原第二）が8月3日、役場を訪れ、関東大会（関東中学校柔道大会）と全国大会（第48回全国中学校柔道大会）への出場を決めたことを報告しました。これは、7月30日に行われた中体連県大会の男子柔道個人90キログ級で優勝し、出場権を獲得したものです。君田君は「上位に入れるよう、一試合でも多く勝ちたい」と抱負を語りました。この言葉どおり、関東大会では見事第3位入賞、全国大会ではベスト16に入りました。

村スポーツ推進委員に10年表彰

群馬県スポーツ推進委員協議会などが主催する、第54回群馬県スポーツ推進委員研究大会が藤岡市のみかぼみらい館で行われ、村スポーツ推進委員の星野孝明さん（宮貝戸）に10年表彰が贈られました。

この表彰は、スポーツ推進委員として10年以上、地域住民の体育・スポーツ活動の振興に貢献した功績が高く評価されたものです。



表彰を受けた星野さん

お泊まり保育を実施



お泊まり保育を楽しむ園児たち（第一保育園）

第一・第二の両保育園では8月18日、お泊まり保育を実施しました。

第一保育園では、園児たちがお手伝いして作ったカレーで腹ごしらえしたほか、流しそうめんを楽しみました。流しそうめんでは、流れてくるそうめんやフルーツに園児たちは「おいしい!」「楽しい!」と大喜び。

おなかいっぱいになった後は、暗くなった園庭でのレクリエーションや、園内での宝探しなどが行われ、思い出に残る楽しい夜を過ごしました。

高橋駿君が県選抜チーム入り

昭和中3年生の高橋駿君（宿）が8月25日、役場を訪れ、「群馬ダイヤモンドペガサスJr」に選出されたことを報告しました。このチームは、県内の有力選手による中学校軟式野球の「群馬選抜」で、10月には全国大会（第12回U-15全国KWB野球秋季大会）に出場します。また、8月26～27日に開催された、第6回関東近県選抜KWB野球大会では1番センターで出場。50メートル6秒1の俊足を生かし、ランニングホームランを打つなど大活躍。見事優秀選手賞を受賞しました。



選抜メンバーに選ばれた高橋君

園児がマスつかみ大会



マスとれちゃった(第二保育園)

第二保育園では8月31日、保育園のプールじまいで「マスつかみ大会」を行いました。園児たちは、はじめは大きくて動きの速いマスにおっかなびっくりでしたが、慣れてくると素手で捕まえられるようになり大喜び。園児たちは今年最後のプール遊びを楽しみました。

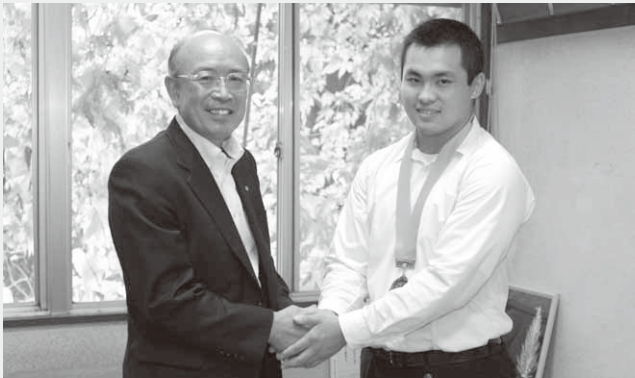
木工体験教室で作品づくり

しょうわ子ども教室では8月10日、「夏休み木工体験教室」を多目的屋内運動場で開催しました。木工教室には41人の親子が参加。村の大工さんの真下美貴夫さん(森下中)、石井則之さん(中宿)が材料を無償提供し指導してくれました。子どもたちはイスやバット立てなど思い思いの作品を作りました。



親子で作品づくり

澤浦智之進君が全国大会で入賞



国体での活躍が期待される澤浦君

利根実業高3年の澤浦智之進君(赤城原第二)が8月29日、役場を訪れ、8月5日に行われた全国高校総合体育大会(インターハイ)の重量挙げ男子85キロ級で入賞したことを報告しました。澤浦君は、クリーン&ジャックで145キロを挙げて第3位に輝き、また、スナッチでは自己ベストタイの102キロを挙げトータルが247キロとなり第8位入賞を果たしました。

また、澤浦君は10月に開催される「えひめ国体」への出場を控えており、「今回は悔しい場面もあったので国体ではさらに頑張りたい」と抱負を語りました。

介護予防のためにらくらく筋トレ体操をしっかりと!

群馬パース大学の理学療法士であり、昭和村健康大学講師の加藤仁志先生が8月10日、ふれあいいきいきサロン「この指とまれ」(入原公民館)を訪問し、らくらく筋トレ体操のポイントを指導しました。加藤先生は「大事なことは続けること。ポイントを押さえて効果的に」と説明。10年近く参加している方々は、「筋トレをしていると体が楽だと感じるので続けたい」、「長くやっていると自己流になるので見直す良い機会」など効果の実感を語りました。加藤先生は、今年度中に、村内30カ所のサロンを訪問する予定です。



参加者の皆さん(入原公民館)